

紹介します!

English Cafe X OF

Osaka University of Economics

「楽しく英語で会話する!」をコンセプトに、英語を勉強する場だけではなく、英語で楽しく話そうと、留学経験のある学生が立ち上げました。英語に興味のある人や、興味はあるけど機会がなくて、英語に触れることができなかった人に、場を提供することを目的としています。

English Cafeの流れ

- START!!
- 18:00 英単語ゲーム
お題をもとに、4~5人のグループで会話する
- 18:30 文章当てゲーム
- 19:00 英語でフリートーク
夢について、家族について、外国と日本の違うところなど、なんでもOK! みんなでわいわい気軽に話そう!
- 19:30 FINISH!



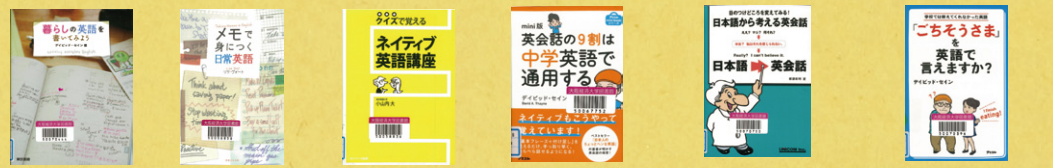
英語がまったくできない人でも参加できる内容です。また、留学経験者もたくさんいるので、留学を考えている人にもオススメ!



春学期は週1回の開催でしたが、今後、週2,3回と増やしていくつもりです!少しでも興味があれば、ぜひ参加してください!

English Cafeに関するお問い合わせは、教務部教務二課(国際交流室)J館1階教務部内7番窓口まで。

気軽に学べる! 使える英語を身につけたいあなたに。



簡単な英語でいろいろ書いてみたい人にオススメです。

日常生活で使う単語から覚えたいという人にオススメ!

ネイティブが実際に多用する表現がこの1冊でわかります。クイズ形式で飽きませぬ!

簡単なフレーズでネイティブのようなフレンドリーな表現を学べます。

英語にしやすい日本語を考えるという発想で、知っている単語を用いて自分の言いたいことが英語で言えるようになります!

挨拶や呼びかけなどの英語から勉強したい人にオススメ! 日常使う日本語を英語で表現できるようになります。

- 836/Tha
- 836/Vog
- 837.8/Osa
- 837.8/Tha
- 837.8/Yan
- 837.8/Tha

話題沸騰! 梅田駅近

We went to the Book Store!

本屋×カフェ

紀伊國屋書店 グランフロント大阪店

「本のある居心地の良い風景」がコンセプトです。文房具専門店やカフェとコラボレーションした新しい紀伊國屋書店が「グランフロント大阪」に誕生しました。伊東屋の文具が幅広く取り揃えられていますが、文具店とカフェ(スターバックス)は「お隣のお店」ではなく、紀伊國屋書店の一部の、文具売り場、カフェコーナー、となっています。



おしゃれな店内で、ゆっくり本を探せるよ!

紀伊國屋書店グランフロント大阪店では、お客様を第一に考え、文具店やカフェとコラボすることで、お客様が快適に過ごせるような工夫がされていました。おいしいコーヒーを飲みながら、本を読むという贅沢なひと時を味わうことができます。買った本をすぐ読みたい人にぜひオススメです☆

カフェ併設書店の狙いとは?

カフェを併設した理由は、お客様に休憩できる場所を提供し、本をじっくり選んでいただくためです。カフェ併設書店にしたことで、年間のお客様がスターバックスを利用するようになり、お客様の層が幅広くなるという効果もありました。このように、書店側にも、スターバックス側にも利益をもたらしています。



ここが見どころ POINT

- 1 グッズ(ぬいぐるみ等)が本と一緒に販売されている
- 2 お客様が利用しやすいように、専門書を一ヶ所に集めるのではなく、同じジャンルのさまざまな種類の書籍が一緒に配置されている
- 3 季節に応じたおすすめコーナーが設置されている

紀伊國屋書店 グランフロント大阪店 ●営業時間 10:00~21:00 ●TEL 06-7730-8451 ●場所 グランフロント大阪ショップ&レストラン 南館6F

サポーター募集!

図書館学生サポーターを随時募集しています!!

図書館では図書館のイベント、図書館報の編集など、年間を通して図書館イベントの企画・運営・広報に協力していただける学生を募集しています。企画・編集・広報などに興味のある方、気軽に応募してください。サークル活動のように、みんなで楽しく図書館を盛り上げよう!

- 募集期間 随時
- 対象 本学学生
- 申込方法 図書館1階カウンターにて所定の用紙に必要事項を記入の上、申し込んでください。

現在の図書館学生サポーターの声を紹介します!

- 今回初めて図書館サポーター(館報編集委員)をさせていただき、とても緊張しましたが、優しいスタッフや先輩のおかげで、英語カフェや紀伊國屋書店、グランフロント大阪を楽しむことができました。新しいことに挑戦することは大変ですが、少しでもやってみようという気持ちが出てきた時には後悔しないためにもチャレンジしてみようと思うようになりました。みなさんにも、ぜひ図書館サポーターにチャレンジしてほしいです。(経済学部3年生 北村ゆかりさん)
- 今回図書館報の編集に携わることができて良かったです。この経験を大切に、今後も図書館報を積極的に利用していこうと思います。(S.Nさん)
- 今回、ピリオパトルに出場させていただきましたが、またも二位で優勝逃し……出来ればまた出場して、三度目の正直を狙いたいです。(経済学部4年生 橋本亮さん)
- 図書館報編集委員をさせていただいたのは今回で2回目ですが、前回よりも会議に参加できて良かったです!またよろしくお祈りします!皆様お疲れ様でした! (経済学部4年生 山本愛菜さん)
- 「世界に目を向けよう」のページを担当しました。話し合いながら紙に手で書いたものがあんなにいい感じで仕上がるなんてほんと嬉しいです。実家が遠いのでなかなか参加できませんでしたがこの1ページを作ることができて楽しかったです。(経済学部4年生 清水麻利菜さん)
- 今回のピリオパトル、楽しんでもう一度参加したいです!次回ももっと楽しいものになりたいです。(経済学部2年生 池田美咲さん)
- 今回はデザインの方で参加させていただきました。大変でしたが、とてもやりがいがあった楽しかったです。(情報社会学部2年生 深野亮輔さん)

大阪経済大学図書館 2013年10月1日発行

〒533-8533 大阪市東淀川区大隅2丁目2-8 Tel.06-6328-2431(代表) http://www.osaka-ue.ac.jp/research/library/ 携帯サイト http://osirabe.net/opac.osaka-ue/



OSAKA UNIVERSITY OF ECONOMICS LIBRARY

とらぼん



こんにちは!うーぼんです。うーぼんは、図書館が2012年10月に学内で募集した図書館オリジナルキャラクターです。応募者17名、26作品の中から人気投票を行い職員選考を経て見事、情報社会学部2回生中村綾花さんの「うーぼん」に決定しました。みなさんに図書館へいっぱい来てもらえるように、頑張ります!

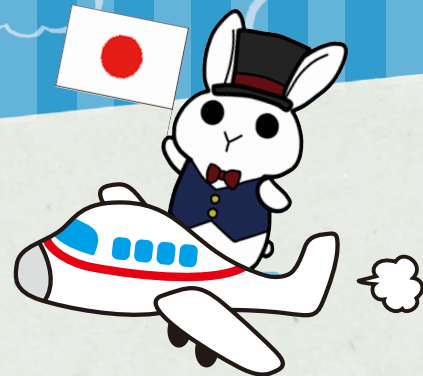
うーぼんの作者さんからコメントを頂きました!

情報社会学部2回生 中村綾花さん
大経大には既に猫が居るので兎にし、名前も兎と本を足しただけで、かなり簡単にうーぼんが誕生しました。親しみやすいようにゆるキャラ路線を目指しています。みなさん、うーぼんをどうぞよろしくお祈りします!

図書館オリジナルキャラクター うーぼん

世界に目を向けよう

世界中の多様な文化、未知の世界がキミを待っている！
グローバル人材をめざして、日本を飛び出せ！！
図書館にもいろんな言語の本があるよ！



日本

普段使っている言葉やあいさつ。
他の国での言葉と比べてみよう！

- 数の数え方：いち、に、さん
- こんにちは
- ありがとう
- はい
- いいえ

Guten tag!

ドイツ

- アイン ツヴァイ ドライ
グーテンタグ
- eins, zwei, drei
 - Guten tag
 - Danke schön
 - Ja
 - Nein
- Hermann Hesse
(ヘルマン・ヘッセ)
940.28/Z51

韓国

- 안녕!
안녕하세요
- 안녕하세요
 - 안녕하세요
 - 안녕하세요
 - 네
 - 아니요
- 이기 장수
(赤ん坊長寿)
829.1/483

你好!

中国

- 你好!
你好
- 你好
 - 你好
 - 谢谢
 - 是
 - 不是
- 山崎号角
(山中誓の角笛)
923.7/Sei

Hello!

アメリカ

- HOLA!
Hello!
- one, two, three
 - Hello
 - Thank you
 - Yes
 - No
- The Wizard of Oz
(オズの魔法使い)
PB384

フランス

- Bonjour!
Bonjour
- un, deux, trois
 - Bonjour
 - Merci
 - Oui
 - Non
- L'argot tel qu'on le parle
(スラングの話)
853/G52

スペイン

- HOLA!
Hola!
- uno, dos, tres
 - Buenas Tardes
 - Gracias
 - Si
 - No
- Los amigos del viento
(風と友達)
867.7/V19

図書館イベントのご案内 学生選書

「大学の図書館にこんな本はないのかな？」
「図書館の本を選ばせて欲しいなあ」と思ったことはありませんか？
『学生選書』は、そんな人のためのイベントです。

- 自分の好きな本を10冊選びます。
- そのうち3冊の推薦理由を書きます。
- 図書カード500円分がもらえます。
- 毎年5月と10月に開催しています。

★2013年 秋の学生選書★

募集期間 10/7~10/19 [月]~[土]
開催期間 10/21~10/25 [月]~[金]

※先着20名 詳細は図書館1Fカウンターまで

『ローマ帝国と地中海文明を歩く』
編:本村凌二
高校で世界史を勉強した人なら一度は聞いたことのある、さまざまな都市や世界遺産について詳しく書かれています。難しいことがあまり書かれておらず、写真入りで楽しく読める本です。
(293.09/Mot)

『ぼくらの近代建築デラックス!』
編:万城目学、門井慶喜
『鴨川ホルモー』の著者万城目学さんが門井慶喜さんとだらだら歩きながら話しているようなこの本を読むと、いつもの街が少し違って見えるかも?まだ見ぬ知らない街も、さつと行きたくなってくる!大阪・京都・神戸・横浜・東京の「ここ、なんで?」をめぐる旅。あなたもぜひご参加あれ。
(523.1/Mak)

『「いいスピーチでしたね」と言われる話し方』
著:金井英之
人前で話すのはニガテ...どうしてもあがってしまふ。何を話せばいいの?そんな不安は今日まで!この本であなたも話し上手に!
(809.4/Kan)

2013年5月に選ばれた春の学生選書で選ばれた本の一部です。

『東日本大震災の人類学』
編:トム・ギル、ブリギッテ・シテガ、デビット・スレイター
3月11日に起きたことは忘れてはいけません。「東日本大震災」の本を紹介するのも、その理由からです。この本では、被災された人々が、その後どのようにして生活を歩み始めたかを知ることができます。
(369.31/Gil)



『ミッキーの書式・戦後まんがの戦時下起源』
著:大塚英志
二足歩行ネズミ
 Coyitsの描き方に歴史アリ
(726.1/Ots)

読書の秋... “読書ラリー” に参加しませんか?!

“読書ラリー”ってナニ?



それはね! 図書館にある本を7冊読んで、そのうちの2冊分について150~200文字程度の感想文を書くんだ!! 期間内にラリーを完走すれば、500円分の図書カードがもらえるよ! 読めば読むだけ新たな本との出会いがあるかも?!



募集期間 9/23~10/5 [月]~[土]
開催期間 10/7~11/30 [月]~[土]
※学部生のみ 先着50名

ルール

発表者(パトラー)が読んで面白いと思った本を持って集まる

順番に一人5分間で本を紹介する
2~3分の質問タイム

全ての発表が終了した後に「どの本が一番読みたくなったか?」を基準として投票を行い、最多票を集めたものを「チャンプ本」とする

★前回出場した、チャンプのコメントが届きました!

チャンプ本

『20代にしておきたい17のこと』 著:本田健

(X1699-1/159)

私は、最初はゼミの取り組みのひとつとしてビブリオバトルに参加しました。しかし、準備を重ねるにつれて次第に自分自身の挑戦に変わっていきました。今回、私がビブリオバトルに出場するうえで意識したことは、選んだ本から自分は何を得たのかということでした。そして、読んだことのない人が読みたいと思うであろうところを何ヶ所も抜き取り、時間配分も考慮して構成しました。ビブリオバトルの準備中、一冊の本を何度も読み返し、とても有意義な時間を手に入れたと思います。大変知的な素晴らしいイベントですので、これからもみんな盛り上げていきましょう。

★司会を担当した図書館学生サポーターの感想です。

私は今回、司会進行役を務めさせていただきました。慣れない大役に何度も拙くなってしまい、申し訳ない思いながらも最後までやり遂げることができました。このビブリオバトルを盛り上げるのはもちろんパトラーであり、観客の皆さんですが、それもスタッフが準備をし、作り上げた舞台があるからこそだと思います。今後も図書館学生サポーターとして、もっとみなさんにビブリオバトルの楽しさを知っていただき、より多くの方が参加していただけるようにしていきたいです。

経営学部2年生 池田さん

櫻井幸男図書館長から表彰される奥さん、およびパトラーの皆さん

チャンプおめでとう

